2026年11月12日

各　位

会 社 名　株式会社ROXX
代表者名　代表取締役社長　中嶋 汰朗
（コード：241A、グロース市場）
問合せ先　執行役員 CAO 髙瀬 年樹
（TEL. 03-6777-7070）

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年11月11日に公表いたしました2026年９月期（2025年10月１日～2026年９月30日）の通期業績予想と、本日公表の実績値との間に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．2026年９月期　通期業績予想と実績値との差異（2025年10月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	5,000	45	1	1	0.14
実績値（B）	5,023	64	△37	25	3.49
増 減 額（B－A）	23	19	△38	24	
増 減 率（ ％ ）	0.5	44.2	－	－	
（ご参考）前期通期実績（2025年９月期）	4,513	△721	△767	1,051	144.55

２．差異の理由

売上高につきましては、主力サービスである「Zキャリア」をはじめ事業全体が堅調に推移し、第４四半期に予定していた追加案件の検収も期末までに完了したことから、概ね当初の想定どおり（前回発表予想比＋0.5%）の着地となりました。

一方で、本業の収益力を示す営業利益につきましては、広告宣伝費の最適化による効率的な集客の実現や、業務委託費を中心とした全社的なコスト効率化が当初見込みより進捗した結果、前回発表予想を上回る64百万円（同＋44.2%）となりました。

しかしながら、経常利益につきましては、第２四半期において発生いたしましたオフィス移転に伴う違約金等の一時的な営業外費用（58百万円）が利益面へ与える影響が大きく、上記の本業における増益分でカバーするには至らなかったため、△37百万円となりました。

当期純利益につきましては、上記の経常損失を計上する一方で、欠損金の繰戻しによる法人税等還付税額（67百万円）を計上したことにより、前回発表予想を上回る25百万円となりました。

なお、2027年９月期通期の業績予想につきましては、本日公表の「2026年９月期　決算短信〔日本基準〕（非連結）」をご参照ください。

以　上